JR東日本輸送サービス労働組合
JR East Transport Service Worker's Union
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2025,07,04

THE MAIL NEWS

公式ホームページ　公式SNS (X)
No. 282

6月1日より熱中症対策が義務化

ＪＲ東日本は安全配慮義務を確実に履行すべきだ!

ＪＲ東日本グループ会社内で“熱中症”による死亡災害が連続して発生

痛ましい死亡災害が連続して発生したことを受け
日本輸送サービス労働組合連合会（JTSU）が声明を発出!

改正された労働安全衛生規則により、事業者に義務付けられた内容

体調不良を報告するための体制整備

関係者への周知

手順作成

- ✓ いざというときに的確な判断ができるよう緊急連絡網や緊急搬送先の連絡先等の周知
- ✓ 重篤化を防止するために必要な措置の作成・周知

①作業からの離脱 ②身体の冷却
③必要に応じた医療機関への搬送

医療機関までの搬送や経過観察中は絶対に一人にしない!

※発生した死亡労災も体調不良申告後、長時間にわたり一人で身体を休めていました

一方、職場ではこのような実態も・・・

- 塩タブレットも配布されない職場があるなど熱中症対策が現場任せ
- 検修庫内の熱中症対策が不十分
- 超勤や休日出勤が相次ぎ、そもそも休息が十分に取れていない

二度と同じ悲劇を繰り返さないために
会社には労働者の命と健康を守る責務がある

職場でのチェック機能を強化し、仲間の
安全・健康・命を守るために、声をあげ続けよう!